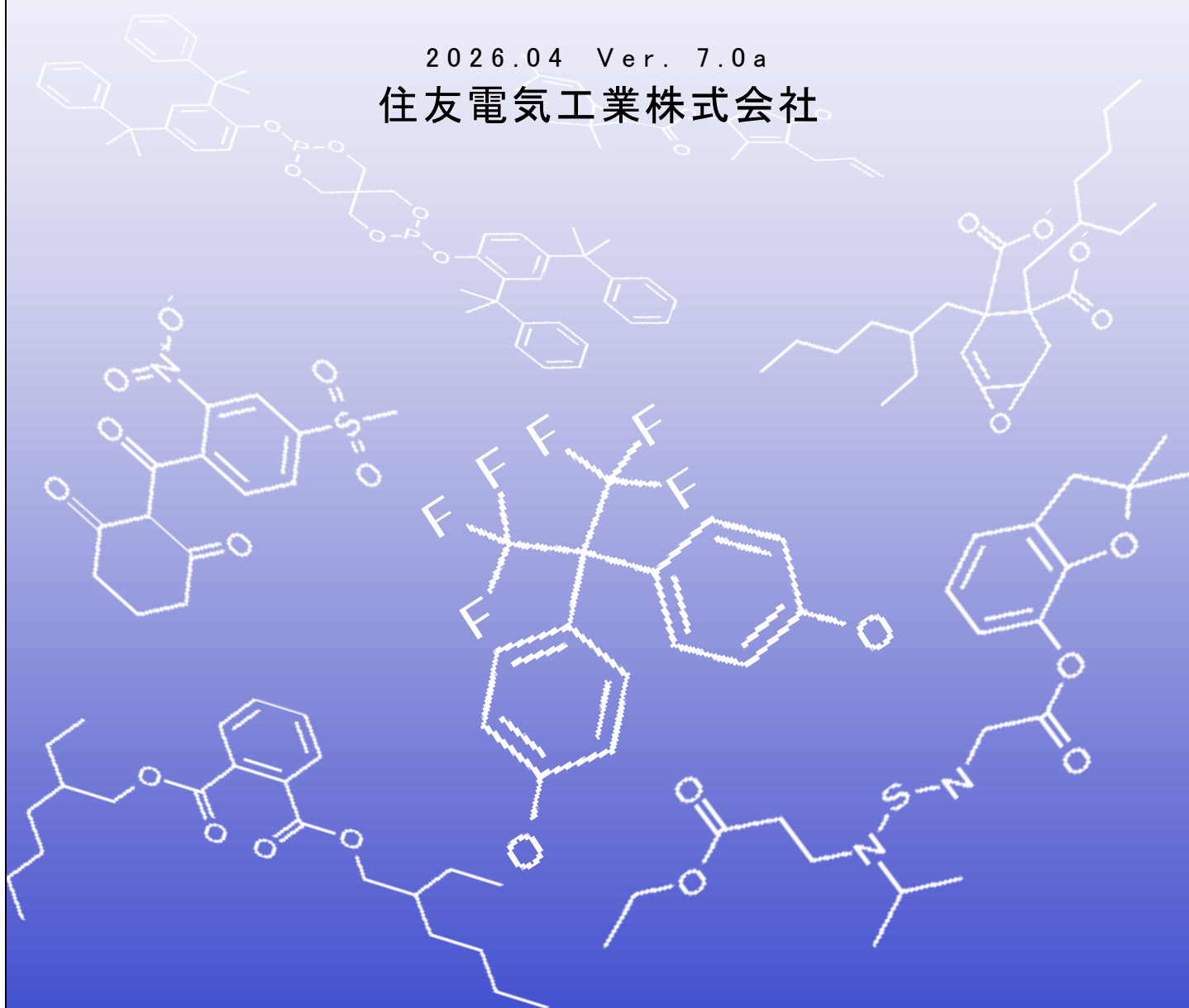


# 住友電工グループ 化学物質管理基準

2026.04 Ver. 7.0a

住友電気工業株式会社



## 住友電工グループ 化学物質管理基準

住友電気工業株式会社 安全環境部

この基準は「住友電工グループ 購入品グリーン品質ガイドライン」の附属書として、住友電工(以下、当社と表記)グループへの納入品に関する必須条件としてお取引先様に非含有を保証頂く「禁止物質」、含有情報を開示頂く「管理物質」及び当社グループへの納入品の製造における必須条件として納入品の製造工程での使用を禁止する「使用全廃物質」、ならびに全廃期限及び適用除外用途などを以下の通り各別表により定めたものです。

別表 1. 禁止物質

別表 2. 管理物質

別表 3. 製造工程での使用全廃物質

別表 4. 管理物質の報告対象濃度判定基準

別表 5. 禁止物質の規制内容リスト(A01～A27、B01)

別表 6. 用語の定義

別表 7. 禁止物質の例示物質リスト(A01～A26、B01)

なお、当社グループでは 4 つの管理ランクによって、管理すべき化学物質の分類を行っています。参考までに下表に 4 つの管理ランクについてまとめます。

分類	管理ランク	規制対象		
		物質	混合物	成形品
禁止物質	管理ランクA	●	●	●
	管理ランクB	●	●	—
管理物質	管理ランクC	○	○	○
	管理ランクD	○	○	—

●： 当社グループへの納入品について、閾値を超えた含有は禁止されています。ただし、各法令の適用除外に該当する場合を除きます。なお、除外に該当する場合や閾値以下の含有がある場合は、関連する情報(除外に関する情報、含有情報)を開示頂く必要があります。

○： 当社グループへの納入品について、含有有無、含有量、部位、用途など含有情報を開示頂く必要があります。

また、この基準に示されていない物質/物質群であっても、法的義務が定められている物質/物質群(例：【消防法】危険物、【安衛法】特定化学物質など)については、各法令等の規定を順守し、当社グループ内においては社内規定(規程集、BR 等)に従った管理が必要となりますので、ご留意下さい。

以上、ご理解とご協力をお願いいたします。

## &lt;改訂履歴&gt;

## ■[含有化学物質基準]として

Ver. 2.0a	文書No.	発行年月日
	環 13-003	2013.11.01
改訂内容及び理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・禁止物質、管理物質などの用語の定義を追加。</li> <li>・各法令の除外規定についてこの基準から削除し、各法令の条項への参照を追加。</li> <li>・管理ランクをA～Dの4段階に分け、ランクA、Bを禁止物質、ランクC、Dを管理物質とした。</li> <li>・欠失していた脚注を追加。</li> <li>・PCB類及びPCT類を分離し、PCB類、PCT類として独立。</li> <li>・特定ベンゾトリアゾール(A21)を禁止物質に追加。</li> <li>・化審法・第一種特定化学物質(A22)及び安衛法・製造禁止物質(A23)を管理物質から禁止物質に変更。</li> <li>・用語の定義を追加。</li> <li>・変更点詳細は、別添の「化学物質管理基準Ver.1.0→Ver.2.0変更点」参照。</li> </ul> <p>(Ver2.0→Ver2.0aの変更点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジオクチル化合物を禁止物質に加えるため、A07「ジブチルスズ化合物」をA07「ジブチルスズ化合物及びジオクチルスズ化合物」とした。</li> <li>・A06「トリブチルスズ類(TBT類)、トリフェニルスズ類(TPT類)」をREACH規則の附属書XVIIの規制内容に従い、A06「三置換有機スズ化合物(トリブチルスズ類(TBT類)、トリフェニルスズ類(TPT類)等)」に変更した。</li> </ul>	
Ver. 3.0a	文書No.	発行年月日
	環 19-001	2019.04.10
改訂内容及び理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別表1-1. 管理ランクA(物質、混合物及び成形品への含有禁止)に特定フタル酸エステル類4物質をA16として追加、以降番号を変更した。</li> <li>・JAMP MSDSplus/AISの2018年6月終了を織り込み、別表2-1管理ランクCの管理対象物質をchemSHERPA管理対象基準から選定し、併せて注釈※1、※2の内容も更新した。</li> <li>・別表2-2の注釈※8の環境省の資料を関連法規「地球温暖化対策の推進に関する法律」及び「同法施行令」にリンクも含め差し替えた。</li> <li>・別表4. 管理ランクC管理物質を「chemSHERPA管理対象物質」に変更したので、報告対象濃度判定基準を「chemSHERPA製品含有化学物質情報利用ルール」に合わせ、加えて注釈※10の内容も更新した。</li> <li>・別表5-A1、A4の表中、主な法令等「Dir2006/66/EC(EU 電池指令)」に「Dir2013/56/EU(EU 改正電池指令)」を併記した。</li> <li>・別表5-A01～04、08、09の表中、主な法令等「資源有効利用促進法(J-Moss)」を他の表記と合わせ「J-MOSS(JIS C 0950)」とした。</li> <li>・別表5-A2～4、A13収載物質の幾つかについて、EC No.記載を追加した。</li> <li>・別表5-A03の炭酸水酸化鉛(CAS RN 13009-77-3)は、Deleted CAS RN.につき削除した。</li> <li>・別表5-A04の塩化第二水銀(CAS RN.33631-63-9)は、当該物質とCAS RN.が整合しない為、削除した。</li> <li>・別表5-A12の塩素数を化審法改正に合わせ(塩素数が2以上のものに限る)に改訂した。</li> <li>・別表5-A16として管理物質A16に該当するフタル酸エステル類4物質を追加、以降別表番号を変更した。</li> <li>・別表5-A19については、モントリオール議定書の内容に合わせ記載順と物質名、CAS RNを見直した。</li> </ul> <p>(Ver3.0→Ver3.0aの変更点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤植訂正 2/22ページ 下から2行目: 規定集⇒規程集</li> <li>・誤植訂正 21/22ページ 別表5-A24: 労安法⇒安衛法</li> </ul>	

Ver. 4.0	文書No.	発行年月日
	環 20-018	2021.02.01
改訂内容及理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別表1-1. 管理ランクA(物質、混合物及び成形品への含有禁止)にペルフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩及びPFOA関連物質をA15として追加、以降番号を変更した。</li> <li>・別表1-2. 管理ランクB(物質、混合物への含有禁止)を塩素系揮発有機化合物から土壤汚染対策法 第1種特定有害物質である揮発有機化合物とした。</li> <li>・別表2-1. 管理ランクC(物質、混合物及び成形品の含有情報の開示が必須)に chemSHERPA管理対象基準改訂に合わせ「EU 医療機器規則(MDR) (EU) 2017/745 Annex I 10.4化学物質」を追加した。</li> <li>・別表2-1. の注釈※3としてEU 改正廃棄物枠組指令(WFD)にて義務付けられるSCIPデータベース登録に必要な情報の開示の記載を追加し、以降注釈番号を変更した。</li> <li>・別表2-2. 管理ランクD(物質、混合物の含有情報の開示が必須)に「【オゾン層保護法】: 特定物質代替物質」を追加し、「【地球温暖化対策推進法】: 温室効果ガス」と合わせD02とした。</li> <li>・別表2-2. の注釈※9として関連条約「オゾン層保護に関するウィーン条約」モントリオール議定書 附属書F グループI 及びグループIIを追加した。</li> <li>・別表3. 製造工程での使用全廃物質を再編集し、適用除外内容を更新した。</li> <li>・別表4. 注釈※10からJAMP MSDSplus/AISを削除、JAMA/JAPIAをJAPIA統一データシートに変更した。</li> <li>・別表5-A1～A4の表中、主な法令等「Dir94/62/EC(EU包装材指令)」に「Dir2004/12/EC(EU改正包装材指令)」を併記した。</li> <li>・別表5-A05の表中、物質名を「ビス(トリブチルスズ)=オキシド」とし規制内容(内容・用途)を「意図的使用禁止」に変更した。</li> <li>・別表5-A06 三置換有機スズ化合物(トリブチルスズ類(TBT類)、トリフェニルスズ類(TPT類)等)の収載物質を見直し ビス(トリブタン-1-イルスタンニル)=ブタ-2-エンジオアート(CAS RN 24291-45-0)及び ビス(トリブチルスズ)=2,3-ジブロモスクシナート(CAS RN 56323-17-2)の2物質を追加 トリブチルスズ=クロリドからCAS RN 7342-38-3を削除</li> <li>・別表5-A10を実態に合わせ「ポリ塩化ビフェニル(PCB)類及び特定代替品」に変更</li> <li>・別表5-A15として「ペルフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩及びPFOA関連物質」を追加し、8物質とその他塩、その他関連物質を収載し以降表番号を変更</li> <li>・別表5-A19 オゾン層破壊物質をモントリオール議定書の改正に合わせ見直し B-I 1-クロロ-1,1,2,2,3,3,3-ヘptaフルオロプロパン(CFC-217)(CAS RN 422-86-6) C-II 2-ブromo-1,1-ジフルオロエタン(CAS RN 359-07-9)</li> <li>・別表5-A23 化審法第一種特定化学物質に下記物質を追加 2,2,2-トリクロロ-1-(2-クロロフェニル)-1-(4-クロロフェニル)エタノール (別名 o,p'-ジコホル) (CAS RN 10606-46-9) 注釈※17として「2021年4月に化審法第一種特定化学物質追加される予定」を付記</li> <li>・別表5-B01を「揮発性有機化合物(土壤汚染対策法・第1種特定有害物質)」として見直し クロロエチレン(別名 塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)(CAS RN 75-01-4)追加 cis-1,2-ジクロロエチレンを1,2-ジクロロエチレンに変更しtrans体のCAS RNを付加 1,3-ジクロロプロペン(別名 D-D)にZ体、E体のCAS RNを付加 ベンゼン(CAS RN 71-43-2)を追加</li> </ul>	

Ver. 5.0	文書No.	発行年月日
	安環地球環境 第 23-054 号	2024.02.19
改訂内容及び理由	<ul style="list-style-type: none"><li>・別表1-1. 管理ランクA(物質、混合物及び成形品への含有禁止)にペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)及びその塩をA16として追加、以降番号を変更した。</li><li>・別表2-1. 管理ランクC(物質、混合物及び成形品の含有情報の開示が必須)にchemSHERPA管理対象基準改訂に合わせ中国 电器电子产品有害物质限制使用管理办法(中国RoHS)」を追加した。</li><li>・別表3. 表の上に説明文を追加し、2020年のHCFC(C-I)全廃をうけ、適用除外から「空調機等冷凍機溶媒(C-Iのみ)」を削除した。</li><li>・別表5-A1、A4の表中、主な法令等「Reg(EU)2023/15422006/66/EC(EU電池規則)」に改訂した。</li><li>・別表5-A14の表中、主な法令等の「POPs条約」を削除し「EU POPs規則」を追加した。</li><li>・別表5-A15の表中、主な法令等に「化審法(第一種特定化学物質)」を加えPOPs条約を削除、規制内容を「意図的使用禁止※<sup>12</sup>」に変更した。</li><li>・別表5-A23、A24の表中、規制内容の「意図的使用禁止」に※12を付記した。</li><li>・別表5-A24 化審法第一種特定化学物質に下記3物質を追加<ul style="list-style-type: none"><li>・メトキシ[2,2,2-トリクロロ-1-(メトキシフェニル)エチル]ベンゼン (別名メトキシクロル)</li><li>・1,2,3,4,7,8,9,10,13,13,14,14-ドデカクロロ-1,4,4a,5,6,6a,7,10,10a,11,12,12a-ドデカヒドロ-1,4,7,10-ジメタノジベンゾ[a,e][8]アンヌレン (別名デクロランプラス)</li><li>・2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ビス(2-メチルブタン-2-イル)フェノール (別名UV-328)</li></ul></li></ul> 注釈※17「2024年4月以降に化審法第一種特定化学物質に追加される予定」を付記。	
Ver. 6.0a	文書No.	発行年月日
	安環地球環境 第 24-042 号	2025.01.20
改訂内容及び理由	<ul style="list-style-type: none"><li>・別表1-1. 管理ランクA(物質、混合物及び成形品への含有禁止)に欧州 殺生物性製品規則(BPR)の未承認、非承認の活性物質をA26として追加した。</li><li>・別表5-A15 ペルフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩及びPFOA関連物質にPFOA関連物質として159物質を追加した。</li><li>・別表5-A24 化審法第一種特定化学物質の下記3物質に関する改正政令(施行令)が2024年12月18日に公布されたので、※17の注釈を削除し以下番号を繰り上げた。<ul style="list-style-type: none"><li>・メトキシ[2,2,2-トリクロロ-1-(メトキシフェニル)エチル]ベンゼン (別名メトキシクロル)</li><li>・1,2,3,4,7,8,9,10,13,13,14,14-ドデカクロロ-1,4,4a,5,6,6a,7,10,10a,11,12,12a-ドデカヒドロ-1,4,7,10-ジメタノジベンゾ[a,e][8]アンヌレン (別名デクロランプラス)</li><li>・2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール-2-イル)4,6-ビス(2-メチルブタン-2-イル)フェノール (別名UV-328)</li></ul></li><li>・別表5-A26 欧州 殺生物性製品規則の未承認、非承認の活性物質を新設し、※18に活性物質情報へのリンクを記載した。</li></ul> <p>(Ver6.0→Ver6.0aの変更点)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・重複行の削除 15/92ページ 表5-A15 9～11行目を削除</li></ul>	

(過去(Ver.2.0以前)の改訂履歴については、「住友電エグループ 購入品グリーン品質ガイドライン」参照)

Ver. 7.0	文書No.	発行年月日
	安環地球環境 第 26-002 号	2026.04.02.
改訂内容及び理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別表5を規制内容のみとし、別表7を新設して例示物質のリストを移動。</li> <li>・別表1-1. 管理ランクA(物質、混合物及び成形品への含有禁止)に A13に中鎖型塩化パラフィン、A16にペルフルオロヘキサンスルホン酸関連物質を追加。 A17として長鎖ペルフルオロカルボン酸(LC PFCA)とその塩及び関連物質を追加し、 以降のNo.を繰り下げ。</li> <li>・JAMPの改組に伴いJAMP表記をCMPコンソーシアムに変更。</li> <li>・別表5 1000ppmに0.1wt%を併記。</li> <li>・別表5-A01～A04 枠外の訳注を枠内に移動、EU REACH制限物質の条件を追加。</li> <li>・別表5-A05,A08,A09,A10,A12～A16,A24,A25 化審法一特の説明を追加。</li> <li>・別表5-A06,A07 枠外の訳注を枠内に移動。</li> <li>・別表5-A08,A09 該当の物質名を追加。</li> <li>・別表5-A11 カナダ特定有害物質禁止規則の条件を追加。</li> <li>・別表5-A18 枠外の訳注を枠内に移動、EU REACH認可対象物質の条件を追加。</li> <li>・別表5-A20 EU REACH制限物質の条件を追加。</li> <li>・別表5-B01 EU REACH制限物質の条件、該当の物質名を追加。</li> <li>・別表7 別ファイルに移動するとともに、chemSHERPAのフラグとSDSの要否情報を追加。</li> <li>・別表7-A03 テトラエチル鉛(CAS RN 78-00-2)を追加。</li> <li>・別表7-A13 中鎖塩素化パラフィン9種類を追加。</li> <li>・別表7-A15 ペルフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩及びPFOA関連物質3種類を追加。</li> <li>・別表7-A16 ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)関連物質121種類を追加。</li> <li>・別表7-A17 長鎖ペルフルオロカルボン酸(LC PFCA)とその塩及び関連物質174種類を追加。</li> <li>・別表7-A20 特定アミンを削除、染料・顔料の例示物質を15種類追加。</li> <li>・別表7-A24 UV-328(CAS RN 24973-55-1)をA25から移動。</li> <li>・別表7-A25 ペンタクロロフェノール(CAS RN 87-86-5)、 クロルピリホス(CAS RN 2921-88-2)を追加。</li> <li>・別表7-B01 ベンゼン(CAS RN 71-43-2)を追加。</li> </ul>	

## 別表1. 禁止物質

当社グループとしての禁止物質を別表1-1～1-2に示します。なお、別表1-1は、管理ランクA(物質、混合物、成形品への含有が禁止されている物質)を、また、別表1-2は、管理ランクB(物質、混合物への含有が禁止されている物質)をそれぞれまとめています。閾値や対象用途等詳細については、物質群毎に別表5及び別表6(別ファイル)を参照して下さい。また、各製品を対象とする法令の除外用途などが適用可能な場合については、そちらに従うものとします。

## 別表1-1. 管理ランクA(物質、混合物及び成形品への含有禁止)

No.	大分類	物質／物質群名	物質の詳細
A01	金属及び 金属化合物	カドミウム／カドミウム化合物	別表 5,7-A01
A02		六価クロム化合物	別表 5,7-A02
A03		鉛／鉛化合物	別表 5,7-A03
A04		水銀／水銀化合物	別表 5,7-A04
A05		ビス(トリブチルスズ)=オキシド	別表 5,7-A05
A06		三置換有機スズ化合物(トリブチルスズ類(TBT類)、トリフェニルスズ類(TPT類)等)	別表 5,7-A06
A07		ジブチルスズ化合物及びジオクチルスズ化合物	別表 5,7-A07
A08	ハロゲン系 有機化合物	ポリ臭化ビフェニル(PBB)類	別表 5,7-A08
A09		ポリ臭化ジフェニルエーテル(PBDE)類	別表 5,7-A09
A10		ポリ塩化ビフェニル(PCB)類及び特定代替品	別表 5,7-A10
A11		ポリ塩化ターフェニル(PCT)類	別表 5,7-A11
A12		ポリ塩化ナフタレン(塩素数が 2 以上のものに限る)	別表 5,7-A12
A13		一部の短鎖型及び中鎖型塩化パラフィン(炭素数 10-17)	別表 5,7-A13
A14		ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びその塩	別表 5,7-A14
A15		ペルフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩及び PFOA 関連物質	別表 5,7-A15
A16		ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)とその塩及び PFHxS 関連物質	別表 5,7-A16
A17		長鎖ペルフルオロカルボン酸(炭素数 C9-21 LC PFCA)とその塩及び LC PFCA 関連物質	別表 5,7-A17
A18	その他	特定フタル酸エステル類	別表 5,7-A18
A19		アスベスト類	別表 5,7-A19
A20		特定アミンを形成する一部のアゾ染料・顔料	別表 5,7-A20
A21		オゾン層破壊物質	別表 5,7-A21
A22		放射性物質	別表 5,7-A22
A23		ジメチルフマレート(DMF)	別表 5,7-A23
A24		特定ベンゾトリアゾール	別表 5,7-A24
A25		化審法で第一種特定化学物質に指定されている物質/物質群で、この基準の別表 1 に特定の物質/物質群として示されていない物質/物質群	別表 5,7-A25
A26		労働安全衛生法で製造が禁止される物質等として指定されている物質/物質群で、この基準のランクAに指定されていない物質/物質群(安衛法 政令第十六条第一項で定められた物質)	別表 5,7-A26
A27		欧州 殺生物性製品規則(BPR)で未承認、用途非承認の活性物質	別表 5-A27

## 別表1-2. 管理ランクB(物質、混合物への含有禁止)

No.	物質／物質群名	物質の詳細
B01	揮発性有機化合物(土壤汚染対策法 第 1 種特定有害物質)	別表 5,7-B01 参照



**別表2. 管理物質**

当社グループとして、管理物質を別表2-1～2-2に示します。なお、別表2-1は、管理ランクC(物質、混合物、成形品中の含有情報が必須である物質)を、また、別表2-2は、管理ランクD(物質、混合物中の含有情報が必須である物質)をそれぞれ示しています。なお、別表2に含まれる物質であっても、この基準の管理ランクAまたはBに指定される物質につきましては、そちらを優先させることとします。

含有情報の開示要否に関する閾値の考え方については、別表4を参照して下さい。

**別表2-1. 管理ランクC(物質、混合物及び成形品の含有情報の開示が必須)**

No.	対象	内容	備考
C01	chemSHERPA 管理対象 物質※1	日本 化審法 第一種特定化学物質※2	この基準 でランク A もしくは ランク B に指定さ れている 物質/物 質群を除 く
		米国 有害物質規制法(Toxic Substances Control Act: TSCA) 使用禁止または制限の対象物質(第 6 条)	
		EU ELV 指令 2011/37/EU	
		EU RoHS 指令 2011/65/EU ANNEX II	
		EU POPs 規則 (EC) No 850/2004 ANNEX I	
		EU REACH 規則 (EC) No 1907/2006 Candidate List of SVHC for Authorisation(認可対象候補物質)及び ANNEX XIV(認可対象物質)※3	
		EU REACH 規則 (EC) No 1907/2006 ANNEX XVII(制限対象物質)	
		EU 医療機器規則(MDR) (EU) 2017/745 Annex I 10.4 化学物質	
		中国 电器电子产品有害物质限制使用管理办法(中国 RoHS)	
		Global Automotive Declarable Substance List(GADSL)	
		IEC 62474 DB Declarable substance groups and declarable substances	

※1: chemSHERPA 管理対象物質は、対象となる法令や附属書の改正に伴い、適宜更新されます。確認にあたってはデータ作成支援ツール(chemSHERPA-CI/-AI)の最新版を使用して下さい。

管理対象物質リスト(有償)は、CMP コンソーシアムのサイトにて提供されております。

chemSHERPA データ作成支援ツール <https://cmp-consortium.com/chemsherpa/tool>

※2: 化審法 第一種特定化学物質等は、chemSHERPA では管理対象物質となっていますが、この基準では全て管理ランクA(物質、混合物、成形品への含有禁止)に属します。別表 2-1 で「C01」を「chemSHERPA 管理対象物質」としてありますが、成形品への含有を認めるものではありません。

※3: EU 改正廃棄物枠組み指令(WFD) (EU) 2018/851 にて成形品やその複合品に含有される懸念物質(SCIP)データベースへの登録が義務付けられている REACH 規則の SVHC を含有する成形品等については、登録に必要な情報の開示も必要です。

改正廃棄物枠組み指令 (EU)2018/851

<https://op.europa.eu/en/publication-detail/-/publication/21299800-6f9e-11e8-9483-01aa75ed71a1/language-en>

廃棄物枠組み指令 2008/98/EC

<https://op.europa.eu/en/publication-detail/-/publication/a32ddb30-1a98-4911-964a-e4f4f638f20d/language-en>

ECHA SCIP データベース

<https://echa.europa.eu/scip>

別表2-2. 管理ランクD(物質、混合物の含有情報の開示が必須)

No.	内容	備考
D01※4	【毒物及び劇物取締法】: 劇物※5	この基準のランク A、B もしくはランク C に指定されている物質については、それを優先する
	【化管法(PRTR法)】: 第一種、第二種指定化学物質※6	
	【安衛法】: ラベル表示・SDS 交付義務物質※7	
D02	【地球温暖化対策推進法】: 温室効果ガス※8	
	【オゾン層保護法】: 特定物質代替物質※9	

※4: SDSによる含有情報の開示が必要です。

※5: 厚生労働省 毒物及び劇物取締法 劇物

<https://www.chem->

[info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip\\_search/intSrhSpcLst?\\_e\\_trans=&slScNm=RJ\\_03\\_001](https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/intSrhSpcLst?_e_trans=&slScNm=RJ_03_001)

※6: 経済産業省 化学物質排出把握管理促進法 SDS制度 対象化学物質

[https://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/msds/2.html](https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/msds/2.html)

※7: 厚生労働省 労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物(通知対象物)

<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/gmsds/gmsds640.html>

※8: 環境省 温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度

関連法規「地球温暖化対策法」及び「同法施行令」

法第二条第三項及び施行令第一条ならびに第二条

<https://policies.env.go.jp/earth/ghg-santeikohyo/law.html>

※9: 経済産業省 オゾン層保護法 特定物質代替物質

関連条約「オゾン層保護に関するウィーン条約」

モントリオール議定書 附属書F グループI 及びグループII

[https://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/ozone/files/outline/Annex\\_F.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/ozone/files/outline/Annex_F.pdf)

別表 3. 製造工程での使用全廃物質

当社グループとして、製造工程での使用全廃を求める物質を別表3に示します。これらの物質は、オゾン層保護法における特定物質として、モントリオール議定書附属書A～C、Eに記載のあるものであり、当社グループへ納入いただく製品を製造する工程での使用は禁止です。

No.	物質群名	モントリオール 議定書 物質グループ	適用除外
1	クロロフルオロカーボン(CFC)	A-I	・モントリオール議定書の除外規定に該当する用途
2	ハロン	A-II	
3	その他クロロフルオロカーボン(CFC)	B-I	
4	四塩化炭素	B-II	
5	1,1,1-トリクロロエタン	B-III	
6	ハイドロクロロフルオロカーボン(HCFC)	C-I	
7	ハイドロブromoフルオロカーボン(HBFC)	C-II	
8	ブromokロロメタン	C-III	
9	臭化メチル	E-I	

## 別表 4. 管理物質の報告対象濃度判定基準

(chemSHERPA 製品含有化学物質情報 利用ルール[1.5 版]より引用)<sup>※10</sup>

- 成分情報の伝達基準は、下表に示す通りとする。化学品の場合は製品当たりの重量濃度に対して、成形品の場合は材料当りの重量濃度に対して適用される。
- サプライチェーン全体での製品含有化学物質管理に必要な情報伝達のために、成分情報の伝達における chemSHERPA の自主基準として、0.1wt%の閾値を設定する。

法規制等の規定する閾値		管理対象物質の含有濃度	成分情報の伝達の要否
法規制等の対象用途に用いられることが明らかな場合、及び用途が不明の場合	法規制等の規定する閾値＞0.1wt%	法規制等が含有を制限する濃度以上	当該化学物質を含む成分情報の伝達を必須とする。
		chemSHERPA の自主基準0.1wt%以上、かつ法規制等が含有を制限する濃度未満	当該化学物質を含む成分情報を、chemSHERPA の自主基準に基づいて伝達する。
		chemSHERPA の自主基準0.1wt%未満	当該化学物質の情報伝達は不要とする。任意の伝達が可能。
	法規制等の規定する閾値≤0.1wt%	法規制等が含有を制限する濃度以上	当該化学物質を含む成分情報の伝達を必須とする。
		法規制等が含有を制限する濃度未満	当該化学物質の情報伝達は不要とする。任意の伝達が可能。
法規制等の対象用途に用いられないことが明らかな場合		chemSHERPA の自主基準0.1wt%以上	当該化学物質を含む成分情報を、chemSHERPA の自主基準に基づいて伝達する。
		chemSHERPA の自主基準0.1wt%未満	当該化学物質の情報伝達は不要とする。任意の伝達が可能。

(注記) 上表における法規制等の規定する閾値とは、管理対象基準として選定した法規制等が、当該化学物質の含有を制限する閾値とする。含有制限の閾値が複数ある場合には、原則、最も低い値が適用される。

- 法規制等の対象用途に用いられるか否かによる情報伝達の要否の判断は、製品の供給者が行うこと。可能であれば B2B において、その判断結果を製品の供給先と共有することが望ましい。製品の供給者が製品の用途を判断できない場合は、用途不明となる。

(注記 1) 法規制等の対象用途に用いられないことが明らかな場合の例として、製品の供給先における用途が当該用途と異なることを供給先とのコミュニケーション等で把握している場合や、当該用途以外の使用に用途を限定して製品を供給する場合等が考えられる。

(注記 2) 日本の「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」(以下、化審法と記載する)については、原則として規定する閾値“0”と考える。化審法に基づく管理対象物質を非意図的に含有する場合は、BAT(Best Available Technology)報告における三省が認めた自主管理値未満の場合は、その旨をコメント欄に記入するなどして伝達する。規定する閾値は“0”の場合、「規定する閾値以上含有」とは少しでも含まれることを意味し、「規定する閾値未満含有」は含まれないことを意味する。化審法に基づく管理対象物質の意図的添加は、全て第一種特定化学物質として規制され実質的に製造禁止である。

※10: JAPIA 統一データシート、IMDS など chemSHERPA 以外の情報伝達ツールを使用する場合は、それらの指定に従うこととします。

**別表 5 禁止物質の規制内容リスト**

- ・関係する法令が改定された場合は、最新の法令に従うものとします。
- ・各製品を対象とする法令の除外用途などが適用可能な場合については、そちらに従うものとします。詳しくは製品仕様及び／もしくは各法令による要求内容をご参照下さい。

**別表5-A01 カドミウム／カドミウム化合物**

規制内容		主な法令
内容	用途	
包装を構成する各均質材料 <sup>※11</sup> で、鉛、カドミウム、水銀、六価クロムの重金属含有量の合計 100ppm 超の含有禁止	包装材	・Dir94/62/EC(EU 包装材指令) ・Dir2004/12/EC(EU改正包装材指令)
20ppm の含有禁止	携帯型電池及び蓄電池	・Reg(EU)2023/1542(EU 電池規則)
含有禁止	有機ポリマーから作られる混合物及び成形品 REACH 規則 附属書 XVII (制限物質) Entry No.23 参照	・EU REACH 規則 附属書 XVII (制限物質)
100ppm 超(乾燥状態)の含有禁止	上記以外(樹脂(ゴム含む)、塗料、インキ、顔料、染料等については、乾燥状態での濃度が対象)	・J-MOSS(JIS C 0950) ・EU RoHS 指令、ELV 指令 ・中国 RoHS ・韓国 RoHS

※11: 包装を構成する各均質材料の例 樹脂、インキ、塗料など

**別表5-A02 六価クロム化合物**

規制内容		主な法令
内容	用途	
包装を構成する各均質材料 <sup>※11</sup> で、鉛、カドミウム、水銀、六価クロムの重金属含有量の合計 100ppm 超の含有禁止	包装材	・Dir94/62/EC(EU包装材指令) ・Dir2004/12/EC(EU改正包装材指令)
0.0002wt%(2ppm)超の含有禁止	セメント及びセメント含有物 REACH 規則 附属書 XVII (制限物質) Entry No.47 参照	・EU REACH 規則 附属書 XVII (制限物質)
1000ppm(0.1wt%)超の含有禁止	上記以外	・J-MOSS(JIS C 0950) ・EU RoHS 指令、ELV 指令 ・中国 RoHS ・韓国 RoHS

※11: 包装を構成する各均質材料の例 樹脂、インキ、塗料など

別表 5-A03 鉛／鉛化合物

規制内容		主な法令
内容	用途	
包装を構成する各均質材料 <sup>※11</sup> で、鉛、カドミウム、水銀、六価クロムの重金属含有量の合計 100ppm 超の含有禁止	包装材	・Dir94/62/EC(EU 包装材指令) ・Dir2004/12/EC(EU改正包装材指令)
100ppm 超の含有禁止	携帯用電池	・Reg(EU)2023/1542(EU 電池規則)
300ppm 超の含有禁止、もしくは、意図的添加禁止	電線被覆の最外層	・US(CA)Proposition65
500ppm 超の含有禁止	宝飾品 REACH 規則 附属書 XVII (制限物質) Entry No.63 参照	・EU REACH 規則 附属書 XVII (制限物質)
意図的使用禁止	塗料に物質・混合物として含有される場合 REACH 規則 附属書 XVII (制限物質) Entry No.16,17 参照	・EU REACH 規則 附属書 XVII (制限物質)
1000ppm(0.1wt%)超の含有禁止	上記以外	・J-MOSS(JIS C 0950) ・EU RoHS 指令、ELV 指令 ・中国 RoHS 指令 ・韓国 RoHS 指令

※11: 包装を構成する各均質材料の例 樹脂、インキ、塗料など

別表 5-A04 水銀／水銀化合物

規制内容		主な法令等
内容	用途	
包装を構成する各均質材料 <sup>※11</sup> で、鉛、カドミウム、水銀、六価クロムの重金属含有量の合計 100ppm 超の含有禁止	包装材	・Dir94/62/EC(EU 包装材指令) ・Dir2004/12/EC(EU改正包装材指令)
5ppm 超の含有禁止	電池及び蓄電池	・Reg(EU)2023/1542(EU 電池規則)
含有禁止	殺生物剤(船体塗装、魚介類養殖用器具や水に浸けて使う器具または機器)、木材防腐剤、工業用織布、糸の含浸剤、工業用水処理剤、各種計測器 REACH 規則 附属書 XVII (制限物質) Entry No.18, 18a 参照	・EU REACH 規則 附属書 XVII (制限物質)
1000ppm(0.1wt%)超の含有禁止	上記以外	・J-MOSS(JIS C 0950) ・EU RoHS 指令 ・中国 RoHS 指令 ・韓国 RoHS 指令

※11: 包装を構成する各均質材料の例 樹脂、インキ、塗料など

別表 5-A05 ビス(トリブチルスズ)＝オキシド

規制内容 (内容・用途)	主な法令
意図的使用禁止 非意図的であっても含有が既知である場合、法的閾値 <sup>※12</sup> があれば、その値を超える含有は禁止 含有が既知で閾値が無い場合は含有禁止	・化審法(第一種特定化学物質) ・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)

※12: 法的閾値の例: トランス油(<0.5ppm。PCB 特措法)、

有機顔料(<BAT レベル<sup>(注)</sup>(三省による事前確認要)、その他の物品(<50ppm。POPs 条約))

(注)「BAT レベル」とは、工業技術的・経済的に低減できる最低濃度を意味し、有害不純物の暫定的な濃度閾値として使われる。“Best Available Technology”の略で、「利用可能な最良の技術」の意味。

別表 5-A06 三置換有機スズ化合物(トリブチルスズ類(TBT類)、トリフェニルスズ類(TPT類)等)

規制内容 (内容・用途)	主な法令
金属スズ換算重量で 1000ppm(0.1wt%)超の含有禁止	・化審法(第二種特定化学物質) ・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)

別表 5-A07 ジブチルスズ化合物及びジオクチルスズ化合物

規制内容 (内容・用途)	主な法令
金属スズ換算重量で 1000ppm(0.1wt%)超の含有禁止	・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)

別表 5-A08 ポリ臭化ビフェニル(PBB)類

規制内容 (内容・用途)	主な法令等
1000ppm(0.1wt%)超の含有禁止	・J-MOSS(JIS C 0950) ・EU RoHS 指令 ・中国 RoHS 指令 ・韓国 RoHS 指令
【ヘキサブロモビフェニル】 意図的使用禁止 非意図的であっても含有が既知である場合、法的閾値 <sup>※12</sup> があれば、その値を超える含有は禁止 含有が既知で閾値が無い場合は含有禁止	・化審法(第一種特定化学物質)

※12: 法的閾値の例: トランス油(<0.5ppm。PCB 特措法)、

有機顔料(<BAT レベル<sup>(注)</sup>(三省による事前確認要)、その他の物品(<50ppm。POPs 条約))

(注)「BAT レベル」とは、工業技術的・経済的に低減できる最低濃度を意味し、有害不純物の暫定的な濃度閾値として使われる。“Best Available Technology”の略で、「利用可能な最良の技術」の意味。

別表 5-A09 ポリ臭化ジフェニルエーテル(PBDE)類

規制内容 (内容・用途)	主な法令
1000ppm(0.1wt%)超の含有禁止	・J-MOSS(JIS C 0950) ・EU RoHS 指令 ・中国 RoHS 指令 ・韓国 RoHS 指令
【テトラブロモジフェニルエーテル】 【ペンタブロモジフェニルエーテル】 【ヘキサブロモジフェニルエーテル】 【ヘプタブロモジフェニルエーテル】 【デカブロモジフェニルエーテル】 意図的使用禁止 非意図的であっても含有が既知である場合、法的閾値 <sup>※12</sup> があれば、その値を超える含有は禁止 含有が既知で閾値が無い場合は含有禁止	・化審法(第一種特定化学物質)

別表 5-A10 ポリ塩化ビフェニル(PCB)類及び特定代替品

規制内容 (内容・用途)	主な法令
意図的使用禁止 非意図的であっても含有が既知である場合、法的閾値 <sup>※12</sup> があれば、その値を超える含有は禁止 含有が既知で閾値が無い場合は含有禁止	・化審法(第一種特定化学物質) ・PCB 特別措置法 ・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質) ・EU POPs 規則

別表 5-A11 ポリ塩化ターフェニル(PCT)類

規制内容 (内容・用途)	主な法令
50ppm 超の含有禁止	・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)
意図的使用禁止	・カナダ 特定有害物質禁止規則, 2012 SOR/2012-285

別表5-A12 ポリ塩化ナフタレン(PCN)類(塩素数が2以上のものに限る)

規制内容 (内容・用途)	主な法令
意図的使用禁止 非意図的であっても含有が既知である場合、法的閾値 <sup>※12</sup> があれば、その値を超える含有は禁止 含有が既知で閾値が無い場合は含有禁止	・化審法(第一種特定化学物質) ・EU POPs 規則

※12: 法的閾値の例: トランス油(<0.5ppm。PCB 特措法)、

有機顔料(<BAT レベル<sup>(注)</sup>(三省による事前確認要)、その他の物品(<50ppm。POPs 条約))

(注)「BAT レベル」とは、工業技術的・経済的に低減できる最低濃度を意味し、有害不純物の暫定的な濃度閾値として使われる。「Best Available Technology」の略で、「利用可能な最良の技術」の意味。

別表5-A13 一部の短鎖型及び中鎖型塩化パラフィン(炭素数10-17)

規制内容 (内容・用途)	主な法令
意図的使用禁止 非意図的であっても含有が既知である場合、法的閾値 <sup>※12</sup> があれば、その値を超える含有は禁止 含有が既知で閾値が無い場合は含有禁止	・化審法(第一種特定化学物質) ・EU POPs 規則

別表 5-A14 ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びその塩

規制内容 (内容・用途)	主な法令
意図的使用禁止 非意図的であっても含有が既知である場合、法的閾値 <sup>※12</sup> があれば、その値を超える含有は禁止 含有が既知で閾値が無い場合は含有禁止	・化審法(第一種特定化学物質) ・EU POPs 規則

別表 5-A15 ペルフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩及び PFOA 関連物質

規制内容 (内容・用途)	主な法令
意図的使用禁止 非意図的であっても含有が既知である場合、法的閾値 <sup>※12</sup> があれば、その値を超える含有は禁止 含有が既知で閾値が無い場合は含有禁止	・化審法(第一種特定化学物質) ・EU POPs 規則

別表 5-A16 ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)とその塩及び PFHxS 関連物質

規制内容 (内容・用途)	主な法令
意図的使用禁止 非意図的であっても含有が既知である場合、法的閾値 <sup>※12</sup> があれば、その値を超える含有は禁止 含有が既知で閾値が無い場合は含有禁止	・化審法(第一種特定化学物質) ・EU POPs 規則

別表 5-A17 長鎖ペルフルオロカルボン酸(炭素数 C9-12 PFCA)とその塩及び長鎖 PFCA 関連物質<sup>※13</sup>

規制内容 (内容・用途)	主な法令
意図的使用禁止 非意図的であっても含有が既知である場合、法的閾値 <sup>※12</sup> があれば、その値を超える含有は禁止 含有が既知で閾値が無い場合は含有禁止	・化審法(第一種特定化学物質) ・EU POPs 規則
LC PFCA とその塩の合計が 25ppb 超の含有禁止 LC PFCA 関連物質の合計で 260ppb 超の含有禁止	・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)

※13 化審法で規制される LC PFCA 関連物質の例示物質は三省で協議中だが、協議の俎上にある規制される可能性のある物質を別表 6 に載せた。

別表 5-A18 特定フタル酸エステル類

規制内容 (内容・用途)	主な法令等
物質、混合物中に意図的使用禁止	・EU REACH 規則 附属書 XIV (認可対象物質)
フタル酸エステル 4 種類の合計で 1000ppm(0.1wt%)超の含有禁止	・EU RoHS 指令

別表 5-A19 アスベスト類

規制内容 (内容・用途)	主な法令等
意図的使用禁止かつ 1000ppm(0.1wt%)超の含有禁止	・大気汚染防止法(特定粉じん) ・安衛法(製造禁止物質) ・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)

別表 5-A20 特定アミンを形成する一部のアゾ染料・顔料(織物及び革製品用途のみ)

規制内容		主な法令等
内容	用途	
特定アミン <sup>※14</sup> として 30ppm 超の含有禁止	糸、織物及び革製品	・EU REACH 規則 附属書 XVII (制限物質)
物質、混合物中に 1000ppm(0.1wt%)超の含有禁止	染色を意図する場合	・EU REACH 規則 附属書 XVII (制限物質)

※14: 欧州共同体のアゾ染料使用禁止は、アゾ基の還元切断により 22 種類の芳香族アミンの 1 つが生成される特定アゾ染料・顔料に適用される

別表 5-A21 オゾン層破壊物質(オゾン層保護法 特定物質)

規制内容 (内容・用途)	主な法令等
意図的使用禁止	・オゾン層保護法 ・モントリオール議定書

別表 5-A22 放射性物質

規制内容 (内容・用途)	主な法令等
意図的使用禁止	・原子炉等規制法 ・放射線障害防止法

別表 5-A23 ジメチルフマレート(DMF)

規制内容 (内容・用途)	主な法令等
納入品の総質量における含有率 0.1ppm 超の含有禁止	・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)

別表 5-A24 特定ベンゾトリアゾール

規制内容 (内容・用途)	主な法令等
意図的使用禁止 非意図的であっても含有が既知である場合、法的閾値 <sup>※12</sup> があれば、その値を超える含有は禁止 含有が既知で閾値が無い場合は含有禁止	・化審法(第一種特定化学物質) ・EU REACH 規則 附属書 XIV (認可対象物質)

※12: 法的閾値の例: トランス油(<0.5ppm。PCB 特措法)、

有機顔料(<BAT レベル<sup>(注)</sup>(三省による事前確認要)、その他の物品(<50ppm。POPs 条約))

(注)「BAT レベル」とは、工業技術的・経済的に低減できる最低濃度を意味し、有害不純物の暫定的な濃度閾値として使われる。「Best Available Technology」の略で、「利用可能な最良の技術」の意味。



別表 5-A25 化審法第一種特定化学物質※15(別表 5 の他の表で記載の物質/物質群は除いています)

規制内容 (内容・用途)	主な法令等
意図的使用禁止 非意図的であっても含有が既知である場合、法的閾値※12 があれば、その値を超える含有は禁止 含有が既知で閾値が無い場合は含有禁止	・化審法(第一種特定化学物質) ・EU REACH 規則 附属書 XIV (認可対象物質)

※15: 化審法第一種特定化学物質の一覧は下記 WEB サイトから入手可能

[https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip\\_search/sltLst?\\_e\\_slt=&slScNm=RJ\\_01\\_001](https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/sltLst?_e_slt=&slScNm=RJ_01_001)

別表 5-A26 労働安全衛生法(安衛法 政令第十六条第一項で定められた物質)

規制内容 (内容・用途)	主な法令等
意図的使用禁止	・労働安全衛生法 (製造等が禁止される有害物等)

別表 5-A27 欧州 殺生物性製品規則(BPR)で未承認、非承認の活性物質※16

規制内容 (内容・用途)	主な法令等
殺生物性機能を意図した使用禁止 (最終的に欧州に出荷される物品に限定)	・欧州 殺生物性製品規則(BPR)

※16: 承認された活性物質とその用途については、下記 Web サイトにて確認のこと

記載のない場合は、未承認活性物質に該当し当該用途への使用禁止

<https://echa.europa.eu/information-on-chemicals/biocidal-active-substances>

別表 5-B01 揮発性有機化合物(土壌汚染対策法 第 1 種特定有害物質)

規制内容		主な法令等
内容	用途	
意図的使用禁止かつ 1.0wt%超の含有禁止	限定なし	・土壌汚染対策法(第 1 種特定有害物質に 指定される VOC) ・EU REACH 規則 附属書 XIV (認可対象物質)
【クロロエチレン】 含有禁止	エアロゾル噴射	・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)
【1,1-ジクロロエチレン】 【1,1,2-トリクロロエタン】 物質、混合物中に 1000ppm(0.1wt%)超の含有禁止	混合物が一般公衆への供給など、 表面洗浄、クリーニング拡散性用途を意図される場合	・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)
【ジクロロメタン】 1000ppm(0.1wt%)超の含有禁止	塗膜剥離剤	・EU REACH 規則 附属書 XVII(制限物質)

別表 6. 用語の定義

用語	定義
禁止物質	化審法・第一種特定化学物質、労働安全衛生法・製造禁止物質、欧州 RoHS 指令・制限物質、欧州 REACH 規則・制限物質に指定された化学物質で、当社グループへの納入品及び当社製品に含有される可能性が高いと判断された化学物質を指し、当社グループへの納入品については、原則として非含有の保証をして頂く必要がある化学物質
管理物質	この基準別表 2. に記載される化学物質を指し、当社納入品については、原則として含有有無及び含有量、部位、用途などの含有情報を開示頂く必要がある化学物質
製造工程での使用全廃物質	この基準別表 3. に記載のオゾン層破壊法 特定物質、モントリオール議定書に規定される廃止対象物質(附属書 A～C、E)を指し、当社グループへの納入品の製造工程では使用を廃止して頂く必要がある化学物質
意図的使用(添加)	製品または部品等に特定の特性、外観、性質、属性または品質をもたらすために継続的な含有が望ましい場合に、製品の形成時に意識的に使用(添加)すること
非意図的含有	添加させることを意図していない「不純物、反応副生成物、分解物、ポリマー中の残留モノマー」など意図的使用ではなく含有される状態
不純物	天然素材中に含有され、もしくは反応過程で非意図的に生じた物質で、精製過程で除去しきれない物質
乾燥状態	製品を通常使用する状態と同等程度まで、溶媒(有機溶剤、水など)が揮発した状態

別表 7. 禁止物質の例示物質リスト

・このリストは該当する物質や情報のすべてを網羅しているものではなく、CAS 登録番号®/EC 番号の付いている化学物質や代表的な情報を例示したものです。